

モーツァルト／6つのドイツ舞曲 K.600

Wolfgang Amadeus Mozart/ 6 German Dances, K. 600

コルンゴルト／ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35*

Erich Wolfgang Korngold/ Violin Concerto in D Major, Op. 35

R.シュトラウス／家庭交響曲 作品53, TrV 209

Richard Strauss/ Symphonia domestica, Op. 53, TrV 209

ヴァイオリン
マルク・ブシユコフ*

Violin / Marc Boučekou

〈モーツァルト〉で彩る
節目の演奏会

飯森マエストロと群響が
新たな音楽の扉を開く――

指揮

飯森 範親

(群響常任指揮者)

Conductor / Norihiko Imori

サントミュージーゼ開館10周年記念事業

群馬交響楽団

Gunma Symphony Orchestra

上田定期演奏会 ―2024夏―

〈第600回 群響定期演奏会プログラム〉

2024年 7月28日(日)

15:00開演(14:15開場)

サントミュージーゼ

(上田市交流文化芸術センター)

大ホール

主催：上田市(上田市交流文化芸術センター) / 上田市教育委員会

料金 全席指定 | チケット発売 > 4月28日(日) 10:00~

S席 4,500円(U-25 2,000円) A席 3,500円(U-25 1,500円)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※U-25(公演日時点25歳以下)チケットはサントミュージーゼ窓口とインターネットチケット予約での取り扱いとなります。

入場時に生年月日が確認できる証明書をご提示ください。

※車椅子席をご希望のお客様は窓口へお問い合わせください。

プレイガイド

サントミュージーゼ

・窓口(9:00~19:00) ※休館日：火曜日(祝日の場合は翌平日)

・インターネットチケット予約(会員登録無料)

<https://www.santomyuze.com/theater-hall/ticket/>

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> (Pコード：266-798)



演奏会の聴きどころ

飯森マエストロ常任就任2シーズン目に迎える記念すべき公演は、群響定期演奏会600回にちなんだモーツァルトK.600でスタート。音楽に鋭く切り込む若手注目のヴァイオリン奏者ブシュコフのホルンゴルトに期待。飯森マエストロ常任の2023/26シーズン・テーマであるR.シュトラウス作品から「家庭交響曲」を選び、自身とオーケストラとの関係をこの作品に重ねます。壮大で華やかなオーケストラ・サウンドを堪能する節目の公演にご期待ください。

指揮 飯森 範親

Norichika Imori, Conductor

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、1994年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。1996年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。2003年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。2006年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞。海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響などに客演を重ねる。2001年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督 (GMD) に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。また、オペラでも高い評価を得ており、2024年は新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」、藤原歌劇団創立90周年記念公演「ピア・デ・トロメイ」への出演が予定されている。現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、群馬交響楽団常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いづみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。
オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



©山岸伸

ヴァイオリン マルク・ブシュコフ

Marc Bouchkov, Violin

ロシアとウクライナの血を引くベルギー人。祖父からヴァイオリンの手ほどきを受ける。その後C. ベルナル、B. ガルリツキー、クロンベルク・アカデミーではM. マルティンに師事。2018年からはE. ウルフソンの音楽指導を受けている。

主なオーケストラとの共演として、hr響 (指揮:C. エッセンパッハ)、ロイヤル・コンサートヘボウ管 (指揮:M. ヤンソンス)、ミュンヘン・フィル (指揮:P. ジョージン) などがあげられる。

ウィグモアホール、カーネギーホールなどの著名なホールでリサイタルを行っており、室内楽奏者としてもヴェルビエ音楽祭に定期的に招かれている。

2021年、オランダ・フィル管との共演が評価され、2022/23年シーズン同楽団の「アーティスト・イン・レジデンス」に就任し、ヴィオッティ指揮の下ミラノ・スラ座デビューを果たす。同年7月にはヴェルビエ音楽祭でピアニストの藤田真央とベートーヴェンの「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ」を全曲演奏した。

イザイの世界初演の作品2曲と、自身作曲による作品2曲を含むデビューCDは「Diapason d'Or」を受賞するなど高く評価された。

これまでに、モントリオール国際コンクール優勝、2019年チャイコフスキー国際コンクール銀賞を受賞している。

現在、リエージュ・ロワイヤル音楽院の教授を務めている。



©Nikolaj Lund

群馬交響楽団 Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2021年度までに延べ643万人を超える児童・生徒が鑑賞した。2014年6月には定期演奏会が500回に達し、2020年に創立75周年を迎えた。また、2019年9月に開館した「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、2023年4月に就任した飯森範親常任指揮者のもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。

群馬公演

群馬交響楽団 第600回定期演奏会

日時 2024年7月27日(土) 16:00開演 (開場15:00)
プレ・コンサートトーク (開演40分前~)

会場 高崎芸術劇場 大劇場

料金 (全席指定)SS席:6,500円/S席:5,500円/A席:5,000円/
B席:4,000円/C席:3,000円 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※A~C席にはU-18(公演時18歳以下)割引があります。詳しくはお問い合わせください。

チケット 発売中

お問い合わせ 群馬交響楽団 ☎027-322-4944

関連プログラム

群響メンバーによる室内楽演奏会

オーケストラ公演に先立ち、群響メンバーによる弦楽四重奏の演奏会を行います。

プログラム R.シュトラウス/弦楽四重奏曲 長調 Op.2より第4楽章^{ハカ}

出演 ヴァイオリン:筒井志帆、塩加井ななみ ヴィオラ:太田玲奈 チェロ:坂菜々子

日時 2024年7月1日(月) 19:00~20:00 (開場18:30)

会場 サントミュージゼ 小ホール

アナリーゼ・ワークショップ Vol.72

公演をより深く楽しんでいただくために、指揮者の飯森範親さんが演奏される楽曲の魅力についてお話しします。

お話 飯森範親 (指揮)

日時 2024年7月17日(水) 19:00~20:30 (開場18:30)

会場 サントミュージゼ 大スタジオ

各関連プログラム 料金 全席自由 500円

※7/28の公演チケットをお持ちの方は無料。要提示。

※未就学児入場不可。前売券の販売はありません。会場で当日券(18:30~販売)をお買い求めください。

お問い合わせ サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)
〒386-0025 長野県上田市天神3-15-15 TEL.0268-27-2000
<https://www.santomyuze.com/>

休館日 毎週火曜日(祝日に当たる場合は翌平日)、年末年始(12/29~1/3)

アクセス 上信越自動車道「上田菅平I.C.」から車で約15分
北陸新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分

